

単元名

# 南アメリカ州 —開発の進展と環境問題—

## 1 単元のねらい

南アメリカ州の地理的特徴を把握する中で、従来の開発によって森林減少が進んでいることに気づき、経済発展と自然保護を両立していく開発について多面的・多角的に考察し、表現することができる。

## 2 単元の評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
単元の評価規準	<ul style="list-style-type: none"> <li>・南アメリカ州で顕在化している地球的課題は、それが見られる地域の地域的特色の影響を受けて、現れ方が異なることを理解している。</li> <li>・南アメリカ州に暮らす人々の生活を基に、各州の地域的特色を大観し、理解している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・南アメリカ州において、地域で見られる地球的課題の要因や影響を、州という地域の広がりや地域内の結び付きなどに着目して、それらの地域的特色と関連付けて多面的・多角的に考察し、表現している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・南アメリカ州について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。</li> </ul>

●学習改善につながる評価 ○評定に用いる評価

	1	2	3	4 まとめ
知識・技能	●	●	●	
思考・判断・表現		●	●	○
主体的に学習に取り組む態度	●			○

3 単元構造図（全4時間） ☆獲得する認識

単元名

南アメリカ州

－開発の進展と環境問題－

単元学習前の生徒の認識

南アメリカ州といえば、アマゾン川や熱帯雨林のことはテレビで見たことがあるな。この地域にはどんな特徴があるか何を中心に調べていこうかな。

環境保全と開発はどのように両立していくとよくなるだろう。

第1時 南アメリカ州をながめて【●主体的に学習に取り組む態度 ●知識・技能】

南アメリカ州には、どのような特色が見られるだろう。

☆先住民 ☆プランテーション ☆企業的な農業 ☆バイオエタノール

南アメリカ州は、古くから先住民が生活していたが、そこにヨーロッパ人が進出し支配していった。そのヨーロッパ人がアフリカから奴隷を連れてきたことにより、現在では混血が進み、新しい文化も生まれている。南アメリカ州はアンデス山脈やアマゾン川、広い草原や世界最大の熱帯雨林があるなど、自然が豊かである。しかし、現在では森林減少が急速に進んでいる。それは、プランテーションや鉱産資源の開発、工業団地の造成が進んでいるからだと思う。

第2時 自然環境と共生する生活【●知識・技能 ●思考・判断・表現】

アマゾン川流域で、人々はどのように生活しているだろう。

☆焼畑農業

アマゾン川流域で人々は、川を交通路として利用したり、漁業を行ったりして、自然を上手く利用しながら生活してきた。森林を守りながら焼畑農業も行っているが、焼畑農業はどこでも行えるものではなく、耕作期間が短い割に休耕期間が長いことから、一気に生産して利益を上げるには適さない。だからこそ、現代では利益を得るための大規模な作物の栽培や放牧が行われている。

第3時 開発の進行と影響【●知識・技能 ●思考・判断・表現】

アマゾン川流域で行われている開発は、どのような影響をあたえているだろう。

☆バイオエタノール ☆再生可能エネルギー ☆持続可能な開発

アマゾン川流域では、開発によって鉄鉱石や大豆、さとうきび、またさとうきびを利用して作られる燃料であるバイオエタノールの生産を大量に行えるようになり、それらを輸出することによって利益を得て経済発展してきた。しかし、このような開発は、土地があれて農業ができなくなる、森林減少が進むといった問題も抱えている。だからこそ、これからは、経済発展と環境の保護を両立していく持続可能な開発が必要であることが分かった。

第4時 南アメリカ州の学習をまとめよう【○主体的に学習に取り組む態度 ○思考・判断・表現】

南アメリカで進められてきた開発とその影響についてまとめ、開発を持続可能にするための方法を考えよう。

単元学習後の生徒の認識

南アメリカ州は、アンデス山脈やアマゾン川、広い草原や世界最大の熱帯雨林があるなど、自然が豊かである。しかし近年では、森林の減少が課題となっている。日本やアメリカなどの需要に応えるため、また、国の経済発展のために大規模な農業開発や鉱産資源の開発が行われているためである。だから、自然を守りながら経済を発展させていくための、持続可能な開発を進めていかなければならない。そのためにも、自然を壊さないように注意しながらバイオエタノールの生産を進めていくのがよいのではないだろうか。

4 単元指導計画

時	ねらい	学習活動	評価規準	資料および留意点
1 南アメリカ州をながめて	<p>南アメリカ州について資料から概観していく中で、農業や工業が発展する一方で、森林減少が進んでいることに気づき、「環境保全と開発はどのように両立していくとよいのだろう。」という単元を貫く課題に、見通しをもって主体的に取り組もうとすることができる。</p> <p>☆先住民 ☆プランテーション ☆企業的な農業 ☆バイオエタノール</p>	<p>1 南アメリカ州について知っていることを交流し、課題をつくる。</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">南アメリカ州には、どのような特色が見られるだろう。</p> <p>2 南アメリカ州の特色を、雨温図、分布図、写真などの資料から特色を調べ、交流する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・南北に長いアンデス山脈や世界一流域面積が広いアマゾン川がある。</li> <li>・混血が進んでいる。</li> <li>・企業的な農業やバイオエタノールの生産などの開発が進んでいる。</li> </ul> <p>《単元を貫く課題》</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">環境保全と開発はどのように両立していくとよいのだろう。</p> <p>3 本時のまとめをする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・南アメリカ州の特色を、雨温図、分布図、写真などの資料から読み取り、理解することができている。</li> <li>・南アメリカ州の特色について意欲的に追究しようとしている。</li> </ul> <p>知・技＝ノート 態度＝授業の様子</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇地図</li> <li>◇南アメリカの降水量</li> <li>◇南アメリカの人口密度</li> <li>◇南アメリカ州各地の雨温図</li> <li>◇マチュピチュ遺跡</li> <li>◇世界の森林減少率</li> <li>◇森林を切り開いて造られた工業団地</li> <li>・南アメリカ州を概観し、単元を貫く課題を設定する。</li> </ul>
		<p>南アメリカ州は、古くから先住民が生活していたが、そこにヨーロッパ人が進出し支配していた。そのヨーロッパ人がアフリカから奴隷を連れてきたことにより、現在では混血が進み、新しい文化も生まれている。南アメリカ州はアンデス山脈やアマゾン川、広い草原や世界最大の熱帯雨林があるなど、自然が豊かである。しかし、現在では森林減少が急速に進んでいる。それは、プランテーションや鉱産資源の開発、工業団地の造成が進んでいるからだと思う。</p>		
2 自然環境と共生する人々	<p>南アメリカ州の自然環境の様子を、写真や模式図などの資料から読み取り、環境をどのように利用しながら生活してきたのか、大河流域と森林のそれぞれの地域から考察することができる。</p> <p>☆焼畑農業</p>	<p>1 アマゾン川と日本の川を比較して、アマゾン川流域の環境の様子をつかむ。</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">アマゾン川流域で人々はどのような生活をしているだろう。</p> <p>2 資料から読み取り、交流する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・川で獲れる魚を食べる。</li> <li>・船が移動手段となっている。</li> <li>・洪水で肥えた土地を利用している。</li> <li>・たくさんの種類の植物が育てられている。</li> <li>・森林を守りながら焼畑農業が行われている。</li> </ul> <p>3 本時のまとめをする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・南アメリカ州の自然環境の特色を、写真や模式図などの資料から読み取っている。</li> <li>・南アメリカの各地域で営まれてきた伝統的な生活を、自然環境との共生という観点から説明している。</li> </ul> <p>知・技＝ノート 思・判・表＝まとめ</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇アマゾン川</li> <li>◇マナオスの魚市場</li> <li>◇森林の中で焼かれた畑</li> <li>◇熱帯の森林の中で造られた畑の模式図</li> <li>◇一年中雨の多い熱帯の森林の模式</li> <li>◇焼畑農業のサイクル</li> <li>・焼畑農業と企業的な農業を比較し、次時につなげる。</li> </ul>
		<p>アマゾン川流域で人々は、川を交通路として利用したり、漁業を行ったりして、自然を上手く利用しながら生活してきた。森林を守りながら焼畑農業も行っているが、焼畑農業はどこでも行えるものではなく、耕作期間が短い割に休耕期間が長いことから、一気に生産して利益を上げるには適さない。だからこそ、現代では利益を得るための企業的な農業が行われている。</p>		

<p style="text-align: center;">3 開発の進行と影響</p>	<p>アマゾン川流域の写真や分布図などから、大規模な開発の影響と課題について読み取り、環境問題や資源・エネルギー問題の原因とその解決策について考察することができる。</p>	<p>1 「アマゾン川流域の大規模な森林伐採」から分かることを交流する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>アマゾン川流域で行われている開発は、どのような影響をあたえているだろう。</p> </div> <p>2 森林減少が進んでいる背景について、資料から読み取り、交流する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本やアメリカなどの需要に応えるため、また、国の経済発展のために大規模な農業開発や鉱産資源の開発が行われて、それによる森林破壊が進んでいる。</li> </ul> <p>3 これからの開発の在り方について、考え交流する。</p> <p>4 本時をまとめる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アマゾン川流域で森林が減少している理由を、資料から大規模な開発と関連付けながら読み取っている。</li> <li>・従来の開発の問題点に気づき、経済発展と自然保護を両立していく開発の必要性を説明している。</li> </ul> <p>知・技＝ノート 思・判・表＝まとめ</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇アマゾン川流域の大規模な森林伐採</li> <li>◇大規模な大豆畑</li> <li>◇大豆の生産量と輸出量の国別割合</li> <li>◇ブラジルのアマゾン開発</li> <li>◇バイオエタノールの製造工場</li> <li>◇世界のバイオエタノールの生産量の移り変わり</li> <li>◇日本の銅鉱石と鉄鉱石の輸入相手国</li> </ul>
<p>アマゾン川流域では、開発によって鉄鉱石や大豆、さとうきび、またさとうきびを利用して作られる燃料であるバイオエタノールの生産を大量に行えるようになり、それらを輸出することによって利益を得て経済発展してきた。しかし、このような開発は、土地があれて農業ができなくなる、森林減少が進むといった問題も抱えている。だからこそ、これからは、経済発展と環境の保護を両立していく持続可能な開発が必要であることが分かった。</p>				
<p style="text-align: center;">4 南アメリカ州の学習をまとめよう</p>	<p>学習内容の振り返りを、思考ツールを活用してまとめる活動を通して、南アメリカ州の地域的特色を多面的・多角的にとらえ、主体的に単元のまとめをすることができる。</p>	<p>1 これまでの学習を振り返り、思考ツールのウェビングマップを確認して課題化する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>南アメリカで進められてきた開発とその影響についてまとめ、開発を持続可能にするための方法を考えよう。</p> </div> <p>2 学習班でウェビングマップを作成する。</p> <p>3 作成したウェビングマップを全体交流で発表し合い、自分たちのウェビングマップになかった内容があれば書き加える。</p> <p>4 単元を貫く課題について自分の考えをまとめる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・これまで学習してきたことを多面的・多角的に考察しながら、ウェビングマップにまとめる。</li> <li>・これまでの学習したことをふまえ、単元を貫く課題について主体的に追究しようとしている。</li> </ul> <p>思・判・表＝まとめ 態度＝ウェビングマップ</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇南アメリカ州の開発と影響についてまとめるウェビングマップ</li> </ul>
<p>南アメリカ州は、アンデス山脈やアマゾン川、広い草原や世界最大の熱帯雨林があるなど、自然が豊かである。しかし近年では、森林の減少が課題となっている。日本やアメリカなどの需要に応えるため、また、国の経済発展のために大規模な農業開発や鉱産資源の開発が行われているためである。だから、自然を守りながら経済を発展させていくための、持続可能な開発を進めていかなければならない。そのためにも、自然を壊さないように注意しながらバイオエタノールの生産を進めていくのがよいのではないだろうか。</p>				